

□ 要請番号 (JL03018B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ミャンマー	H112 言語聴覚士		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

マンダレー小児病院

3) 任地 (マンダレー) JICA事務所の所在地 (ヤンゴン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はマンダレー医科大学の小児科が移行して2012年に開設された、12歳以下の小児を対象とした専門の病院。ベッド数は550床、全体の職員数は約350名(うち医師約70名、看護師約150名)、年間予算は、約5,000万円。小児内科、小児外科、麻酔科、放射線科、病理検査室、理学療法科等があり、過去、無償資金協力「病院医療機材整備計画」で各種医療機器が調達された。配属先からは、本要請のほか理学療法士、言語聴覚士ボランティアの要請も提出されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では「国家保健政策」および「国家保健計画(2017-2021)」が策定され、保健医療サービスの拡充に向けて取り組んでいる。また、政府は2014年にすべての人々が適切な保健医療サービスを受けられるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成を目標として打ち出し、その実現のため保健医療人材の育成に高い優先順位をおいている。国内では260万人が障害があるとされているが(2014年国勢調査)、言語聴覚士の専門職がなく、理学療法士が簡単な言語聴覚療法を提供するにとどまっている。保健・スポーツ省は専門性を有する人材の育成を目指しているが、理学療法士が言語聴覚療法を学ぶ機会はほとんどなく、言語聴覚療法が必要な患者へのサービスは十分とは言えない。配属先はリハビリテーション体制の強化・充実を目指しており、そのためには専門性を有するボランティアの協力が求められ、本要請が提出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

理学療法科のスタッフ(医師、理学療法士)と協力しながら、配属先の一員として以下のような活動を行う。

- 1.患者に対して言語聴覚療法を行う。
- 2.日常的な業務を通じて、同僚に対する助言や新しいアイデアの提言を適宜行うとともに、必要に応じて言語聴覚療法等についてのプレゼンテーションや研修を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

リハビリテーション担当医師1名(男性、30代)
理学療法主任1名(女性、30代、経験10年)
その他理学療法士:4名(女性、20-30代)
対象者:小児(0歳~12歳)

5) 活動使用言語

ミャンマー語

6) 生活使用言語

ミャンマー語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（言語聴覚士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：技術的な支援が求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（13.4～38.4℃ [電気]：（不安定）
位）

[水道]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

【特記事項】

任国の査証手続きにより、他国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。